
お客様は空き枠を押すだけで、
予約はすぐ院長に届き、
月末の売上は担当AIが集計する

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の整体院）

株式会社SeKnAck

予約を受けるにも月末に売上を数えるにも院長の手が要り、
回数券の数え方しだいで月の売上の見え方まで変わる

小さな整体院で予約と月末の売上に起きること（見本の整体院の例）

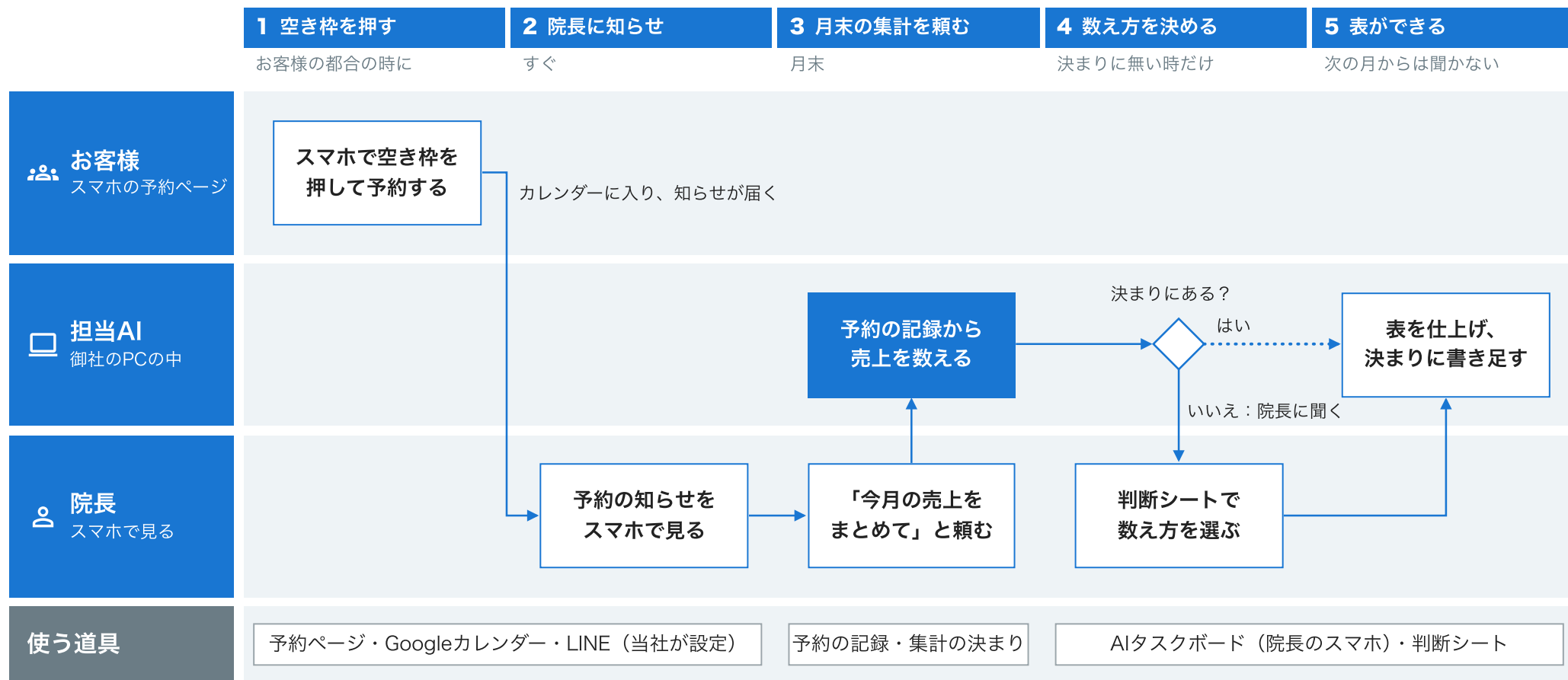
	1 予約を受けるにも手間か月額がかかる	2 月末の売上は手で数える	3 回数券の数え方が決まっていない								
起きていること	■ 既製品の予約サービスを入れると、毎月の料金がかかる ■ 入れない院は、電話やLINEで予約を受けて、予約表に書き写す	■ 10月の予約は124件。先生2人・メニュー3つ（60分・90分・5回券） ■ 来院済みとこれからの予約を分けて数える <table><tr><td>10月の予約</td><td>件数</td></tr><tr><td>来院済み（お支払いあり）</td><td>53件</td></tr><tr><td>これからの予約</td><td>67件</td></tr><tr><td>キャンセル</td><td>4件</td></tr></table>	10月の予約	件数	来院済み（お支払いあり）	53件	これからの予約	67件	キャンセル	4件	■ 5回券（27,000円）の売上を、買った月と使った月のどちらに入れるかが、集計の決まりに無い ■ 税理士さんと決めた決まりもまだ無い
10月の予約	件数										
来院済み（お支払いあり）	53件										
これからの予約	67件										
キャンセル	4件										
そのため	➢ 施術の合間に予約を受けて書き写す手間が、毎日続く	➢ 月末に先生別・メニュー別の表を作るたびに、院長の時間が取られる	➢ 数え方しだいで、10月の合計が27,000円変わる								

注：1は小さな整体院でよくある予約の受け方、2は見本の予約の記録（10月、撮影の1件を入れた後）、3は撮影の前の見本の「集計の決まり」の4（まだ決まっていない所）です

院長は知らせを見て回数券の数を決めるだけで、 予約の受け付けと月末の売上の集計は仕組みとAIが引き受ける

予約が入ってから月末の売上の表ができるまで（見本：架空の整体院）

— 実線：今回の流れ 点線：決まりにある時 ◇ ひし形：判定 ■ 主役の仕事



この資料の言葉

担当AI

御社のPCの中で、この仕事を受け持つAI

判断シート

AIが決められない所を、選び方と変わることを並べて院長に聞く1枚

AIタスクボード

院長がスマホから頼む・答える・できた物を見る画面

注：番号は次のページから説明する順。予約の知らせは当社が設定する仕組みが送り、担当AIの仕事ではありません。Googleカレンダーの予約枠が使えるかは、お使いのGoogleアカウントの種類で変わります（要確認）。LINEで知らせを送るにはLINE公式アカウントが要ります

1 予約が入る

お客様がスマホで空き枠を押すと、予約がカレンダーに入り、 同じ分のうちに院長のスマホへ知らせが届く

お客様のスマホの画面（左）と院長のスマホの画面（中）、予約が入った時に起きること（右）

1 お客様が空き枠を押す

2 院長のスマホに知らせ

予約が入った時に起きること

■ 予約ページ

➢ メニュー・先生・日にち・空いている時間を押し、名前と電話を入れる

■ 予約の記録（カレンダー）

➢ Googleカレンダーと同じ形で1件足される

■ 院長への知らせ

➢ 日時・お名前・メニュー・曜日・担当・初めてか

■ 担当AI

➢ 予約の受け付けと知らせには関わらない

今回の見本で分かったこと

60分 整体・石田（院長）・10月28日 15:00

10月の予約 123件 → 124件

トーク画面の知らせ 4通 → 5通（予約と同じ01:48）

月末に予約の記録を読むだけ

お客様はスマホで空き枠を押すだけです。予約ページと知らせの仕組みは、導入の時に当社が設定します

注：見本では練習用の予約ページとトーク画面を使っています（本物のGoogleカレンダー・LINEには送っていません）。前からの知らせのお名前は隠しています。Googleカレンダーの予約枠が使えるかは、お使いのGoogleアカウントの種類で変わります（要確認）。LINEで知らせを送るにはLINE公式アカウントが要ります

出所：見本の作業場で、練習用の予約ページとトーク画面、担当AIの「10月の売上」の集計（2026年10月15日）を実際に動かした結果（見本の整体院・お客様・予約は架空）

2 予約から数える

担当AIは予約の記録を1件ずつ、キャンセル・お支払い・メニュー・回数券の順に当て、済みと見込みに分けて数える

10月の予約124件のうち6件を、当て方の順に当てた結果（10月15日）

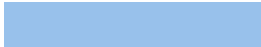
	予約かキャンセルか	お支払いの行	メニュー	当院は初めてか	回数券	結果
見る物	決まり1	決まり1	料金表	決まり2の3	決まりに無い	
10月1日 12:00 森・ 60分 整体	予約	6,000円	60分 整体	いいえ（再来）	なし	済み
10月15日 12:00 森・ 90分 整体	予約	まだ	8,500円	いいえ（再来）	なし	見込み
10月4日 11:00 石田・ 60分 整体	キャンセル	（見ない）	（見ない）	（見ない）	（見ない）	数えない
10月2日 12:00 石田・ 60分 整体	予約	27,000円	60分 整体	いいえ（再来）	5回券を買った日	数え方を聞く
10月2日 19:00 石田・ 60分 整体	予約	0円	60分 整体	いいえ（再来）	回数券 3/5回目	数え方を聞く
10月28日 15:00 石田・ お客様が予約ページから	予約	まだ	6,000円	はい（新規）	なし	見込み

注：決まりの番号は見本の「集計の決まり」。済み＝お支払いの行がある（来院済み）、見込み＝料金表の金額で数える（これからの予約）。お客様のお名前・電話・ご要望は、集計の表にも会話にも写しません

数える予約のうち回数券が関わる日だけは数え方が決まっておらず、 どちらで数えるかで10月の合計が27,000円変わる

10月に数える予約のメニューごとの件数（左）と、回数券が関わる日の内訳（右）

10月に数える予約120件のメニューごとの件数

60分 整体（回数券なし）  69件

90分 整体  31件

回数券が関わる日
（買った日・使った日）  20件

拡大：回数券が関わる20件（買った日と使った日）

5回券を
買った日  5件

使った日
（済み）  6件

使う予定の
日  9件

買った月に入れると回数券は135,000円、使った
月に入れると108,000円になる

担当AI 01:50

石田先生、10月の予約を集計しました。予約は124件で、キャンセルの4件を除いた120件を数えています。

- **すでに来院してお支払いがあった分（済み）：** 53件で、10月14日までの分です。

- **これから来院する分（見込み）：** 67件で、10月15日からの分です。

- **10月の売上の合計：** 回数券の売上をどの月に入れるかで、785,500円から812,500円の間で変わります...

[続きを読む](#)

担当AIは数え方を決めず、合計が変わることを院長に伝えて聞く

注：件数は担当AIの「10月の売上.csv」と判断シートの「事実と未確認」から。回数券は60分 5回券（27,000円、1回あたり5,400円）。買った日とその券の1回目になります

出所：見本の作業場で、練習用の予約ページとトーク画面、担当AIの「10月の売上」の集計（2026年10月15日）を実際に動かした結果（見本の整体院・お客様・予約は架空）

回数券をどの月に入れるかは、数え方ごとの合計と前受けを並べた1枚で、院長が選ぶだけで済む

担当AIが作った判断シートのQ1（左）と、その中身の比べ（右。シートの選択肢・選ぶと変わることに・図から）

1 院長のスマホに届くシート（Q1）

Q1 回数券の売上を、どの月に入れるか

10月の差は27,000円ですが、回数券がよく売れた月ほど、2つの数え方の差は大きくなります。

☐ **A 買った月に入れる（27,000円をその月に）**

選ぶと変わることに：10月の合計は812,500円。お金が入った月と表の売上がそろうので、レジの締めと見比べやすい。一方で、券がよく売れた月だけ高く出て、その後の月は施術していても低く出ます。

☒ **B 使った月に入れる（来た日ごとに 5,400円）** おすすめ

選ぶと変わることに：10月の合計は785,500円。実際に施術した回数に沿った売上になり、先生ごとの比べ方も施術の数とそろいます。まだ使われていない分（10月は 81,000円）は、表の下に「前受け（先にいただいたお金）」として別にかきます。

	案A 買った月に入れる	案B 推奨・院長が選んだ 使った月に入れる	案C 別案を書く
回数券の売上	■ 135,000円（買った日に27,000円）	■ 108,000円（来た日ごとに5,400円）	■ 書いた数え方で出し直す
10月の合計	■ 812,500円	■ 785,500円	■ 数え方による
まだ使われていない分	> 書かない	> 81,000円（15回分）を前受けとして表の下に別にかく	> 数え方による
判定	☐ お金が入った月とそろい、レジの締めと見比べやすい。券がよく売れた月だけ高く出る	☒ 施術した回数に沿った売上になり、先生ごとの比べ方もそろう	☐ 書いた内容に合わせて、数え方を考え直す

注：この集計は院の中で見る物で、税理士さんの帳簿とは別です（集計の決まりの冒頭）。数え方はAIが決めず、院長が決めます。税理士さんの帳簿とそろえたい時は、税理士さんに確かめてから変えられます

院長が数え方を選ぶと、10月の売上の表が仕上がり、選んだ数え方は集計の決まりに残って来月からは聞かれない

院長のスマホの画面（答えてから仕上がるまで。順に1～3）

1 判断シートで「B」を選ぶ

回答

選び終わったら「回答文を作る」を押し、「コピー」した文を、この依頼の看板のカードの会話欄に貼って送ってください（看板を使っていない時は、Claude の会話に送ってください）。別案を選んだ時は、下の窓に中身を書いてから作ってください。

回答文を作る

コピー

最初に戻す

Q1 B

このあと行うこと

「回答文を作る」で「Q1 B」ができ、カードの会話欄に貼って送る

2 10月の売上の表

10月の売上（からだ整体院みどり）

10月1日～31日の予約の記録から集計（2026年10月15日時点・金額は税込）

10月の売上の合計

785,500円

= 済み 341,400円（53件） + 見込み 444,100円（67件）

数えた予約 120件 = 予約 124件 - キャンセル 4件（キャンセルは売上に入れない）

済み=来院が終わり、お支払いがあった分（10月1日～14日）。受付で受け取った額です。

見込み=これから来院する予約の分（10月15日～31日）。料金表の金額で数えています。キャンセルや変更があると変わります。

合計785,500円（済み341,400円・見込み444,100円）。先生別・メニュー別・新規と再来・11月の予約41件まで1枚に

3 決まりに書き足して完了

← 戻る 10月の売上をまとめてください 月末の売上集計

入力待ち

完了・要確認

Opus

スキル：月末の売上集計

今月の売上をまとめて

資料

判断シート：回数券の売上をどの月に入れるか決める

完了にする

止める

起こし直す

Opus

待つ

...

理想

添付（0件）

添付はありません

できた物

文

10月の売上.csv

1KB

開く

保存

HTML

10月の売上.html

7KB

回数券は使った月に入れる、と集計の決まりに書き足す。来月からは聞かずに同じ数え方で出す

予約の置き場と知らせの届け先は一例で、 今お使いの予約表や連絡の道具、会計ソフトに合わせて作り直せる

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

□ 今回の例 ■ 置き換えられる物



ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

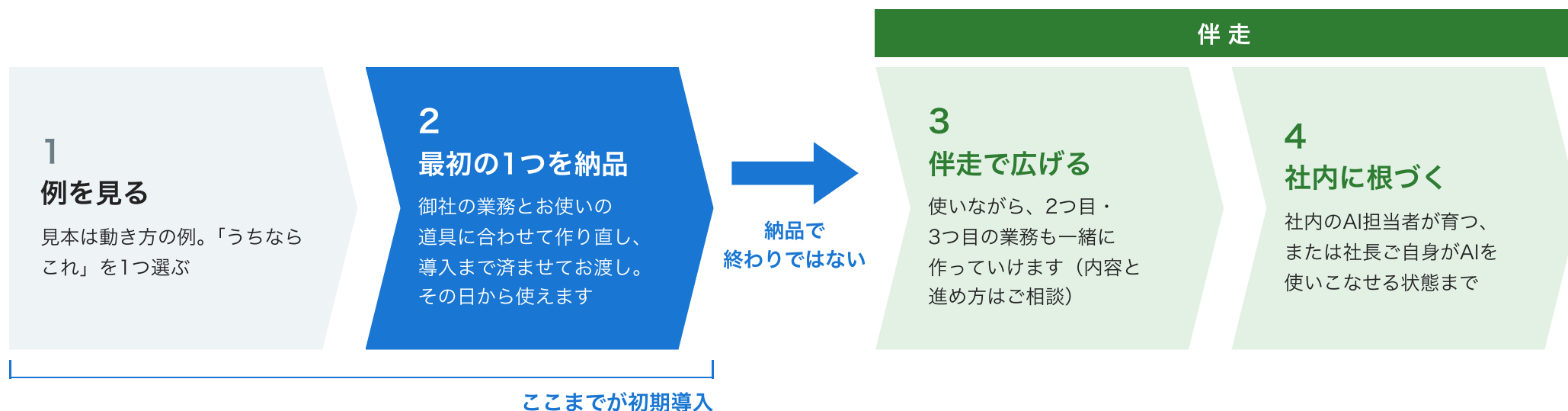
注：右の列は置き換えの例です。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます。Googleカレンダーの予約枠が使えるかは、お使いのGoogleアカウントの種類で変わります（要確認）。LINEで知らせを送るにはLINE公式アカウントが要ります

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本の整体院・お客様・予約は架空。予約ページとトーク画面は練習用）